

令和7年度子育て講座等実施事業 採択基準

審査項目		審査の視点	審査の視点	評価
1	応募者の要件	県内で子育て支援活動に従事する者又は子育て支援活動に興味がある者	左記の全てに該当しなければならない。	適 ・ 否
		応募した事業を適正に実施(企画、講師・会場手配等)できる者		適 ・ 否
2	事業内容	県内の子育て家庭を対象とした、次に掲げる内容となっているか。 (1)子育てに関する学習機会の提供 (2)子育て家庭同士の交流の場の提供	(1)又は(2)のどちらかに該当する講座等の内容でなければならない。	(1) ・ (2) (講座等ごとに評価)
	実施期間 及び 事業対象経費	【実施期間】 令和7年6月(予定)～令和8年2月28日 【対象経費】 ・経費が事業実施に必要な外部講師への謝金、旅費、使用料及び賃借料(会場借上げ料等)の計上となっているか。(※託児に係る役務費等は対象とする。) ・原則として1回のイベントあたり2万8千円以内となっているか。 ・報償費は1人1万円以内×2人までとなっているか。 ・需用費(チラシ作成、消耗品購入等)は2,000円×講座数以内となっているか。 ※事業内容に即した実施時期、所要額見積となっているか。	原則、左記の全てに当てはまらなければならない。 ※例外等は備考欄へ記載	適 ・ 否 (講座等ごとに評価)
3	事業実施に関する注意事項	【共育で推進】 共育での推進のため、開催予定の講座のうち最低1講座は、父親が参加しやすいテーマや日時設定となっているか。	原則、左記に当てはまらなければならない。	適 ・ 否
判 定		応募の要件	—	適 ・ 否
		事業内容	—	適 ・ 否 (講座等ごとに評価)
【第1回の募集において7団体以上の応募があった場合に使用】				
4	応募方法	【子育て講座事業利用実績】 応募者多数となった場合には、新規利用の団体や利用実績の少ない団体を優先する。 (3年利用・・・1点、2年利用・・・2点、1年利用・・・3点、未利用・・・4点)	—	
5	注意事項	【共育で推進】 開催予定の講座が父親が参加しやすいテーマとなっている回数 (3回・・・3点、2回・・・2点、1回・・・1点)	—	
		【共育で推進】 開催予定の講座が父親が参加しやすい日時設定の回数 (3回・・・3点、2回・・・2点、1回・・・1点) ※父親の参加しやすい日時は土日祝日とする。	—	
判定 ※点数が高い団体を優先する。			—	